

守ろう灯油の安定供給！ 宮城の冬をみんなの力で暖かく！

# 灯油モニター通信

## ～2025～

《発信元》

宮城県生活協同組合連合会

責任者：野崎 和夫

TEL 022-276-5162

FAX 022-276-5160

2025. 10. 24 No. 1

### 1. 灯油価格調査の必要性について

なぜ、価格調査をおこなうの？



第1次石油ショック（1973年）、鶴岡灯油裁判（1974年～）の歴史から石油業界に対する消費者運動が始まりました。1979年第2次石油ショックの時、行政・石油業界が一体となって、春先より売り惜しみと、「量不足」として7回にも及ぶ「価格吊り上げ」を行いました。このことに抗議し、80人の生協組合員が仙台通産局（現在の東北経済産業局）に交渉に出向き、結果450klを出荷させました。この取り組みから組合員は、くらしを守るために、具体的な数字に基づく要求と積極的な行動が必要で、それは実を結ぶことを学びました。生活必需品である灯油の価格が、石油需給の動向や、紛争・事件などによる地政学上の問題、国際的な投資・投機資金として金融商品化されることにより、日々変動していることに消費者が関心を持ち、県内全体の価格を調査・把握することは、便乗値上げを監視することにもなり、県民の暮らしを守るために非常に重要な活動になります。



また、全県の価格調査をお願いしているのは、灯油モニターの活動を通して感じたことや分かったことなどを共有化することができ、生協のくらしを守る運動としても重要な意義があるからです。



価格調査して、どうするの？

灯油は冬のくらしに欠かせない熱源でありながら電気・ガス料金よりも、原油価格の変動や市場の価格により大きく左右されます。灯油モニターの価格調査活動は、灯油が適正な価格で販売されているかどうかを監視することと、市場で不当な価格操作が行なわれないように抑制する大切な役割があります。また、生協灯油の価格を決める大切なデータになっています。調査結果は、宮城県のホームページにも公開され社会的にも重要な指標となっています。

### 2. 2025年度冬の生協灯油暫定価格について

(1) 9月29日（月）配達分から「お任せ給油暫定価格を1リットル当り税込125.0円（1缶18リットル税込2,250円）」と決定しました。

配達灯油暫定価格（税込）	2024年構成比	1缶（18リットル）	1リットル当り
お任せ給油	74.1%	2,250円	125.0円
個缶	25.9%	2,268円	126.0円

(2) 配達期間 2025年9月29日(月)～2026年4月24日(金)

配達地域 県内全域(一部離島などを除く)

(3) 灯油価格の状況

灯油価格は、原油相場と為替相場の影響を受けます。9月24日資源エネルギー庁公表配達灯油市場価格(税込)は、宮城県18㍑2,318円(1㍑当たり128.7円)です。現在の国による補助金がないと想定した場合の配達灯油市場価格(税込)は、宮城県で18㍑2,400円を超す価格となる著しい高値の状況となっています。

こうしたなか、みやぎ生協は今冬の灯油価格を9月の県内灯油市況を下回る暫定価格を設定し、灯油の安定供給と価格の引き下げに努力し、組合員の家計負担を少しでも軽くすることに貢献していきます。

\* 灯油ホームページアドレス: <https://www.miagi.coop/lifeservice/touyu/>

### 3. 灯油モニターの価格調査活動について

(1) 価格調査は途中で休まず、5回通してお願ひいたします。

どうして?

暫定価格比較(目安)の基準や最終決定価格の重要参考価格になるのが、灯油モニター調査の平均価格です。価格調査は途中で休まず、5回通してお願ひいたします。

※価格調査については、別紙の説明資料等をご参照ください。

(2) 宮城県の「灯油価格の動向に係る情報提供」に協力しています。

※県生協連の灯油モニターの配達灯油の調査価格は、県民生活に重要な情報として、宮城県のホームページ内の、環境生活部消費生活・文化課の「県内の石油製品価格」のページに掲載されます。宮城県から協力のお願いの文書の写しを同封しています。

\* HP内アドレス: <http://www.pref.miagi.jp/soshiki/syoubun/sekiyukakakumonitor.html>

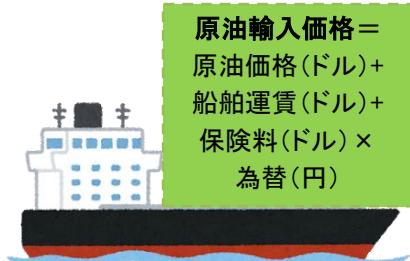
灯油価格調査は「配達灯油価格」だよ!

「店頭灯油価格」じゃないよ。



### 4. 灯油価格のしくみ

(1) 灯油価格はどのようにして決まるのでしょうか?



原油輸入価格 =  
原油価格(ドル) +  
船舶運賃(ドル) +  
保険料(ドル) ×  
為替(円)

国内に入荷すると  
+関税



灯油価格の内訳

消費税 10%

石油税

灯油  
本体価格

- ①石油元売会社は、原油から灯油・ガソリン・軽油・重油を精製します。
- ②油種を油槽所に運ぶための国内運賃が卸価格にプラスされます。
- ③灯油・ガソリン・軽油の価格が毎週変わるのは、原油輸入価格が毎週変わることから、販売店への卸価格も毎週変更されてくるからです。
- ④石油税は、温暖化対策税として 2.8 円/L (2016 年 4 月～) 課税されており、さらに消費税が二重に課税されます。

(2) 販売価格に違いが出るのはなぜでしょうか?

- ①油槽所からの距離が遠くなると運賃が高くなりますので、卸価格が違ってきます。
- ②販売店の配達距離の違いにより、燃料費や走行時間の違い、さらにポリ缶への給油とホームタンクへの給油では、1 件に配達する数量が違うため、販売コストが変わります。
- ③卸価格の違い、配達にかかるコストの違いにより、販売店の価格が違ってきます。

## 5. 2025 年度冬灯油のご案内

ご利用金額 300 円 (税抜) 毎に 1 ポイント付与になります。さらにシーズンを通して給油量に応じてボーナスポイントも付与されます!

詳しい内容については、別紙チラシをご参照ください。

2025 年度 11 月の調査は

**11 月 6 日 (木) ~11 月 12 日 (水)**

調査価格の報告は、11/13 (木) 午前 11 時までが、最終締切です。よろしくお願ひいたします。

灯油価格を監視し、安価な灯油価格実現のためにこの冬も頑張りましょう。

〈今後の調査予定〉

12月4日(木)~12月10日(水)  
1月8日(木)~1月14日(水)  
2月5日(木)~2月11日(水)  
3月5日(木)~3月11日(水)

